



企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
橋本 昌子

安心して暮らせる地域を創造し、すべての人により良い未来を届ける

高齢化が進む社会において、それぞれが高齢になっても自分らしく暮らしが出来るためには充実した医療や介護が不可欠です。私たちは安心して最後をむかえられる施設、地域を作ってきました。今後は周辺事業も含め他県やアジア圏での貢献も視野に入れております。
日本一のとまりケア、日本一親切なとまり薬局を目指して、従業員教育、高齢者雇用、働き方改革、地域活動各国での貢献も視野に入れそれぞれの地域や弊社社員の幸せのためにビジョンを達成したいと思います

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2036年の売上高達成に向け、国内事業・海外事業拡大とともに、年率30%程度の成長を目指す。

課題

経常利益率（3%）、自己資本利益率（16%）
海外事業での利益創出
薬剤師、看護師、介護士等の採用難の改善
職責単位の職務基準表見直し
軸となる多角化事業 新規事業の検討
台湾、モンゴルの市場開拓

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

設備投資 介護施設へのIoT化推進・定着率をUP
M&A 薬局は関東エリアで店舗開拓
福祉老人ホームは、40～50床規模で開設
多角化 ホワイトニング事業出店
不動産事業で施設利用者の利便性追求
飲食業・ヘルシー型コンビニエンスストア
海外事業 インドでは高齢者施設、台湾では薬局事業、モンゴルでは薬局事業の展開 特にインド事業の現地調査を開始
AIを駆使して、作業効率を飛躍的に上げる
海外パートナーと現地法人化

実施体制

将来の800人体制に向けて会社全体の制度設計と運営基準書見直しー人事部長候補採用
アジア圏からの実習生受け入れ強化
特にインドから、3年後には総勢50名



薬局にてお薬教室などイベント開催

○本社所在地：石川県金沢市西念1-1-8

NCO金沢2階

○事業概要：薬局事業・福祉事業

○常時使用する従業員：307名

（2025年3月時点）

○現在の売上高：21.9億円

（2024年7月期）

○法人番号：3220 0010 10733

○Web：https://spatel.co.jp/

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

(株)スパータル（てまりグループ）の概要・強み

(株)スパータル（てまりグループ）の規模



内【専門職】

薬剤師	64人	管理栄養士	1人
看護師	57人	理学療法士	7人
介護福祉士	80人	作業療法士	4人
介護職	34人	言語聴覚士	2人
		柔道整復師	2人

在籍!!

令和7年10月1日現在

(株)スパータル（てまりグループ）の概要・強み

(株)スパータル（てまりグループ）の二本柱

薬局事業



18拠点

- てまり古府薬局
- てまり涌波薬局
- てまり鳴和薬局
- てまり薬局武蔵店
- てまり野々市薬局
- てまり西泉薬局
- てまり新田薬局
- てまり南部薬局
- てまり下牧薬局
- てまり薬局能美根上駅前店
- てまり辰口薬局
- てまり薬局玉鉾店
- てまり薬局藤平田店
- てまり薬局小橋店
- てまり中城薬局
- 茜調剤薬局 中野坂上店
- あつとほーむ薬局武蔵新城店
- ゆりかもめ薬局

介護事業



17事業所

- 住宅型有料老人ホーム
「ひなの家」
- 住宅型有料老人ホーム
「ひなの家 彩〜いろどり〜」
- 住宅型有料老人ホーム
「ひなの家ナーシング金沢末町」
- 住宅型有料老人ホーム
「ひなの家ナーシング白山横町」
- もものはな訪問介護
- 訪問介護てらす
- ひなの家訪問介護
- もものはな訪問介護白山
- ひなの家訪問看護
- ひなの家訪問看護金沢
- 小規模多機能ホーム
「ひなの家 押野」
- 小規模多機能ホーム
「ひなの家 白山横町」
- 定期巡回随時対応型
「ひなの家 押野」
- リハビリ型デイサービス
「てまりフィットネス」
- デイサービスセンター
「すこやか倶楽部ちかおか」
- デイサービスセンター
「すこやか倶楽部なるわ」
- 福祉用具貸与
「てまりケアサポート」

(株)スパーテル（てまりグループ）の概要・強み

(株)スパーテル（てまりグループ）

(株)スパーテル（てまりグループ）では、**薬局事業**として石川県を中心に18の薬局を運営。**福祉事業**として住宅型有料老人ホームを4施設（野々市市、金沢市）、小規模多機能ホーム2事業所（野々市市、白山市）、リハビリ型デイサービスを1事業所と金沢市では1日型のデイサービスを2事業所運営し、訪問介護事業や訪問看護事業も展開している。
それぞれの事業所が、地域の様々な機関と連携・協働している。



福祉事業 石川県内 4施設 13事業所



薬局事業 石川県内15店舗、県外3店舗



令和7年10月1日現在

表彰

表彰は、社会的な評価につながる
自分の事業を見直すきっかけ

●全国

- 2013年 全国商工会議所女性会連合会
『第12回女性起業家大賞
グロース部門優秀賞受賞』
- 2014年 第3回DBJ女性新ビジネスプラン
コンペティションファイナリスト
- 2015年 中小機構ジャパンベンチャーアワード
『社会貢献特別賞受賞』



- 2024年 令和6年度薬事功労者厚生労働大臣表彰

●石川県

- 2013年 いしかわ女性のチャンレジ賞を受賞
- 2015年 石川県薬剤師会会長表彰
- 2017年 金沢市はたらく人にやさしい事業所表彰
- 2017年 金沢市女性活躍促進モデル事業所選定
- 2018年 石川県男女参画推進宣言企業選定
- 2018年 石川県男女参画推進宣言企業
加速化クラス選定
- 2022年 金沢市経済活動賞受賞
- 2023年 石川県経営者協会かがやきカンパニー大賞受賞



社会活動

会社を成長させるためには、
幹部社員が要。執行役員会
で、仕事を任せると宣言

(薬剤師として)

日本薬剤師連盟常任総務
石川県薬剤師会副会長
石川県薬剤師連盟副会長兼幹事長
金沢大学非常勤講師

(経営者として)

石川県中小企業家同友会特別理事
金沢商工会議所女性会会長
石川県経営者協会理事

(協議会委員等)

石川県医療計画推進委員在宅医療対策部会
石川県国民健康保険運営協議会
石川県アレルギー疾患医療連絡協議会
北陸地区病院・薬局実務実習調整機構
金沢市介護保険運営協議会
金沢市働き方改革検討会議
金沢市ものづくり推進協議会
など



つばきこども園 記念講演会

テーマ
生きるちからって？

子どもたちの生きる力を育むために
私たちに何ができますか？

3月7日(月)
PM5時から
オンライン

今回、評議員荻野さんのご紹介で、全国的にご活躍されている橋本昌子さんのご講演が実現しました。
従業員4名から220名までに大きくされた橋本社長のお話をこの機会に是非職員皆さんで共有したいと思います。
平日の夕方からですが、ご参加よろしくお願ひ致します。
小グループに分かれて対話の時間もありますので、参加の方々の肥體のため下記にお名前をお願ひ致します

プロフィール
石川県珠洲市生まれ
小学校教員をしていた母の影響で、女性でも生理をかける仕事を持ちたいと思い薬剤師の仕事を志した。薬剤師として20年以上勤務（病院、製薬会社、薬局）したあと、薬剤師として業を違えて地域へ貢献したいと思い、株式会社スパードールを設立。H20年4月に地域に根差した薬局を開業。H24年に高齢社会を見据えた地域包括ケアシステムの中で、高齢者が自分らしく人生を全うできるように、何が必要か考え、福祉事業部を立ち上げ有料老人ホームを開所した。
現在は、薬局16、介護施設4、従業員約220名。
金沢市、野々市市の地域包括ケアに貢献している。

講演者
橋本昌子 薬剤師・博士（薬学）
てまりグループ代表取締役社長
金沢大学非常勤講師
北陸大学非常勤講師
石川県薬剤師会副会長
石川県中小企業家同友会代表理事
金沢商工会議所女性会理事
金沢西ロータリークラブ会長

お名前をご記入下さい



超高齢化により死亡者数が増加する。医療と介護をつなぐ住宅をつくり、ターミナルケア、緩和医療、看取りまでできる場所にしたい



インド進出事業構想： 日本の知見を活かしたインド事業「スモールケアタウン」



インド各地で、多様化する段階的介護サポートを切れ目なく提供する高齢者向け「スモールケアタウン」を展開します。利用者ニーズへの対応、コミュニティ形成、雇用の創出、環境に配慮した設計を重視し、地域社会との共生を目指します。

「スモールケアタウン」内の包括ケアを実現する各施設の紹介イメージ

⑧⑨ 療養型施設

- ・介護が必要な方の生活の場の施設(軽度)
- ・24時間医療体制が整った施設(中～重度)



① 自立(IL)

- ・自宅として利用でき、自由度が高く、24時間職員が常駐する賃貸住宅です。



② カフェ

- ・お話ができるカフェスペース



⑦ リハビリ

- ・運動機能の改善や認知機能の改善を目指すリハビリ施設
- ・福祉用具の貸し出しを行う



⑤⑥ 中等度(LTC)

- ・身体介護中心で在宅生活が困難な方の介護施設
- ・認知症対応型の施設



④ フィットネス

- ・体を自由に動かせるスポーツジム



③ 軽度(AL)

- ・生活援助を中心としたケアが必要な方の施設



※施設紹介詳細は
Appendix参照



(株)スパーテル（てまりグループ）の「スモールケアタウン」では、日本での包括ケアの知見を活かし、在宅介護から看取りまで包括的に支援できます。

2036年の売上高達成に向け、国内事業・海外事業拡大とともに、
年率30%程度の成長を目指す。

